

フランス

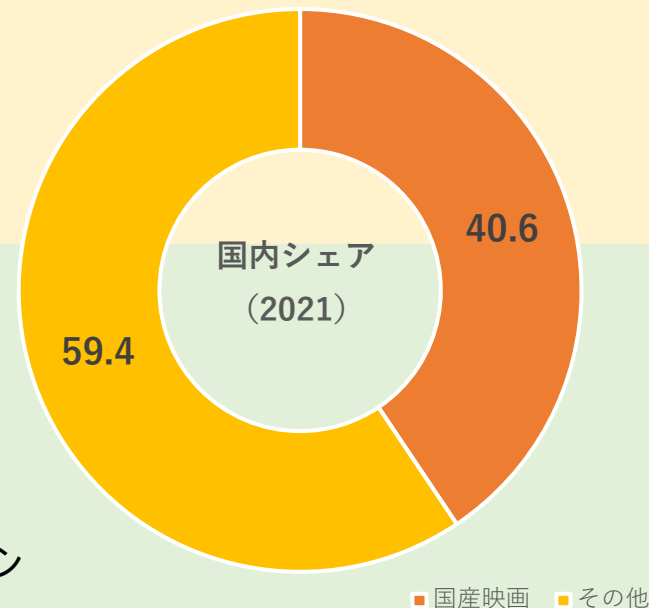


映画産業

- ・興収規模は欧州1位（全世界第4位）
- ・58カ国と協定を結び共同製作を推進
- ・結果、毎年約300本の製作本数の40-45%は海外との共同製作
- ・仏語圏との共同制作が中心

国内市場

- ・国内映画シェア 35-40%（パンデミック時は約40-60%）
- ・興収上位はTOP20のうち8本は自国作品
- ・コメディ作品が強い
- ・国産アニメの需要は低く、主にディズニーを中心としたハリウッド映画がメイン



市場データ (2021年)

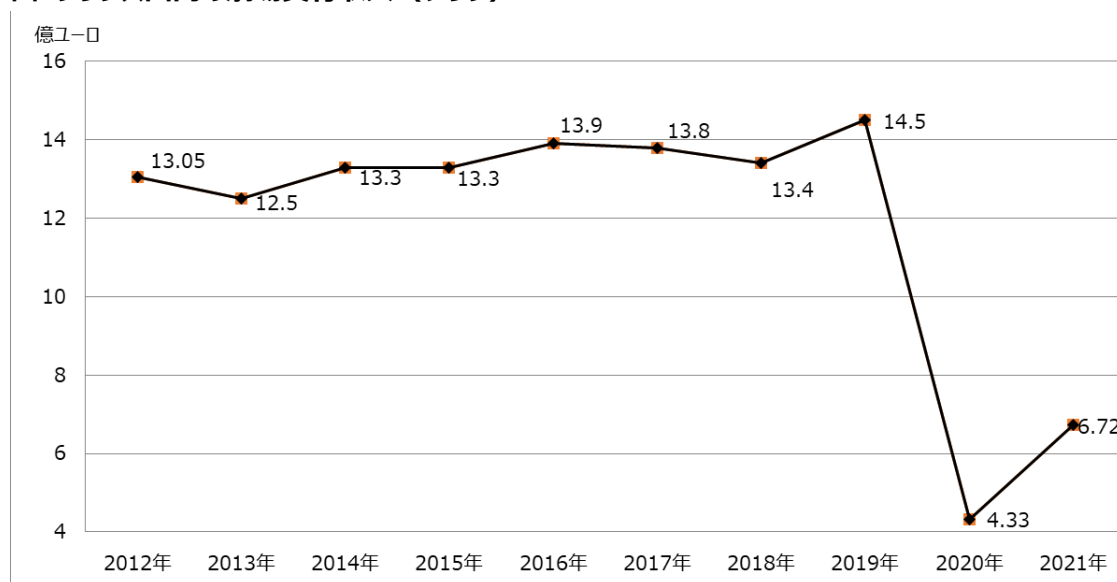
- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| ・国内興行収入: | 6.72億ユーロ（2019年：14.5億ユーロ） |
| ・国内の劇場動員数: | 0.96億人（2019年：2.13億人） |
| ・国内のスクリーン数: | 6,193（2019年：6114） |
| ・平均チケット価格: | 7.0ユーロ（2019年：6.8ユーロ） |
| ・一人あたりの年間平均入場回数: | 1.4回（2019年：3.2回） |
| ・マーケットシェアにおける国産映画の割合: | 40.6%（2019年：34.8%） |
| ・映画製作本数: | 340本（2019年：301本） |
- *100%国産 = 197本、国際共同製作 = 143本

フランスの国内市場規模

1. 興行収入 (2012-2021) ¹

* パンデミックの影響で 2021 年は 2.4、億ユーロ回復し、変わらず欧州 1 位の規模である。

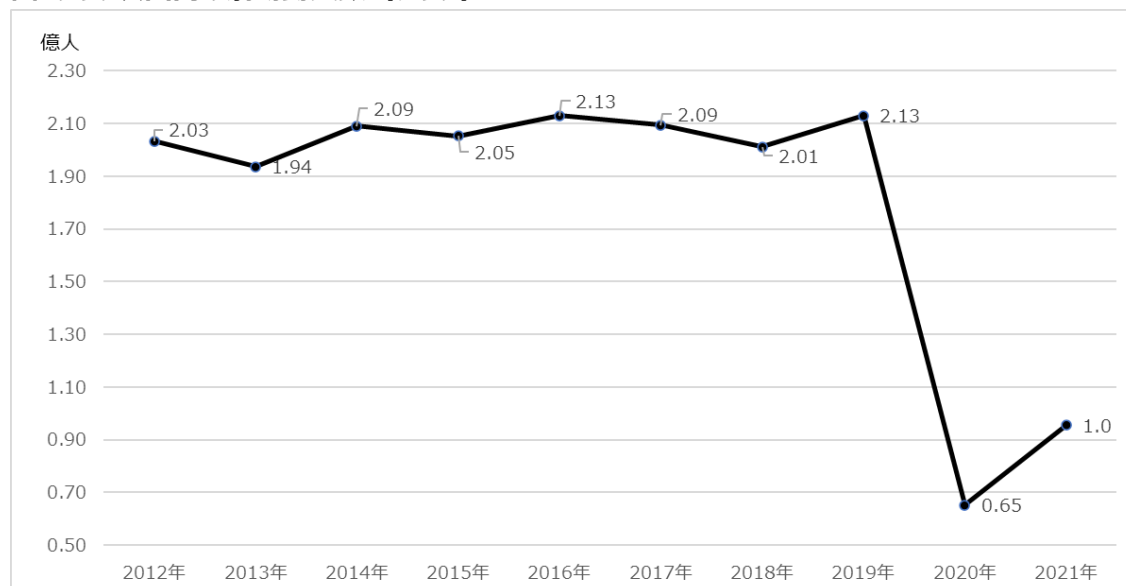
図 フランス国内の劇場興行収入 (グラフ)



2. 動員数 (2012-2021) ²

* 概ね 2.1 億人前後を推移し、2021 年はパンデミック前の 5 割程度に回復し、欧州 1 位である。

図 フランス国内の劇場動員数 (グラフ)



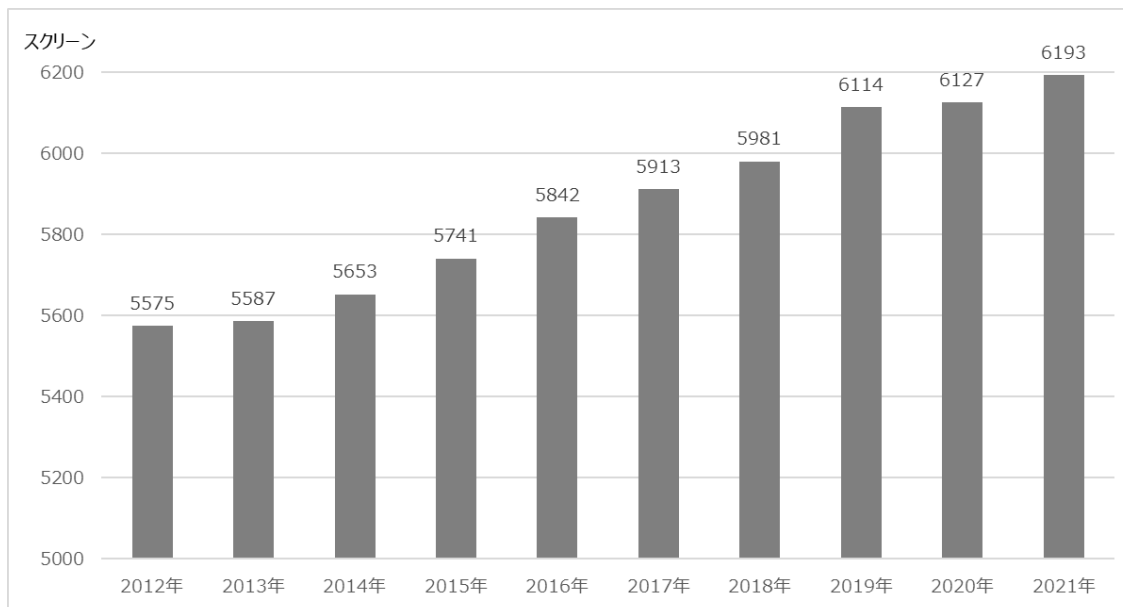
¹ European Audiovisual Observatory 発行 「FOCUS」2012 年版～2021 年版を元に作成

² 同上

3. スクリーン数（2012-2021）³

* スクリーン数は順調に増加しており、2019年には6000スクリーンを超え欧州1位の数である。

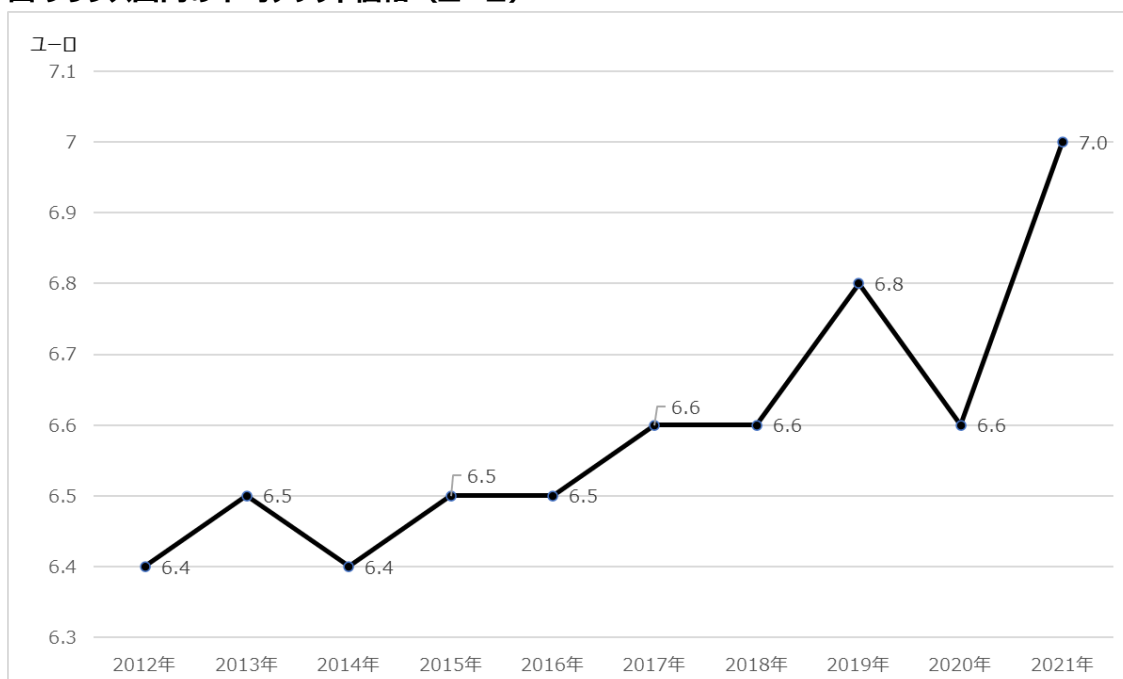
図 フランス国内のスクリーン数（グラフ）



4. 平均チケット価格（ユーロ）（2012-2021）⁴

* 平均チケット価格は年々上昇傾向。2021年はパンデミック前を上回る7ユーロに上昇。

図 フランス国内の平均チケット価格（ユーロ）



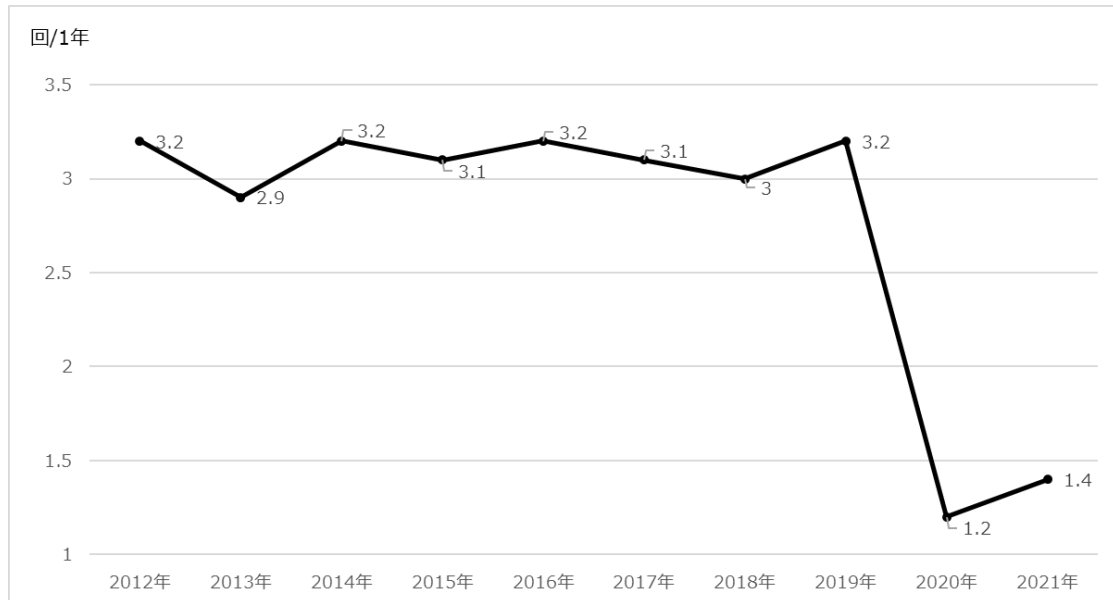
³ European Audiovisual Observatory 発行 「FOCUS」2012年版～2021年版を元に作成

⁴ 同上

5. 一人あたりの年間平均入場回数（2012-2021）⁵

* 常に3回以上を推移し、欧州トップの水準だったが2020年に落ち込む。2021年は1.4回に微増。

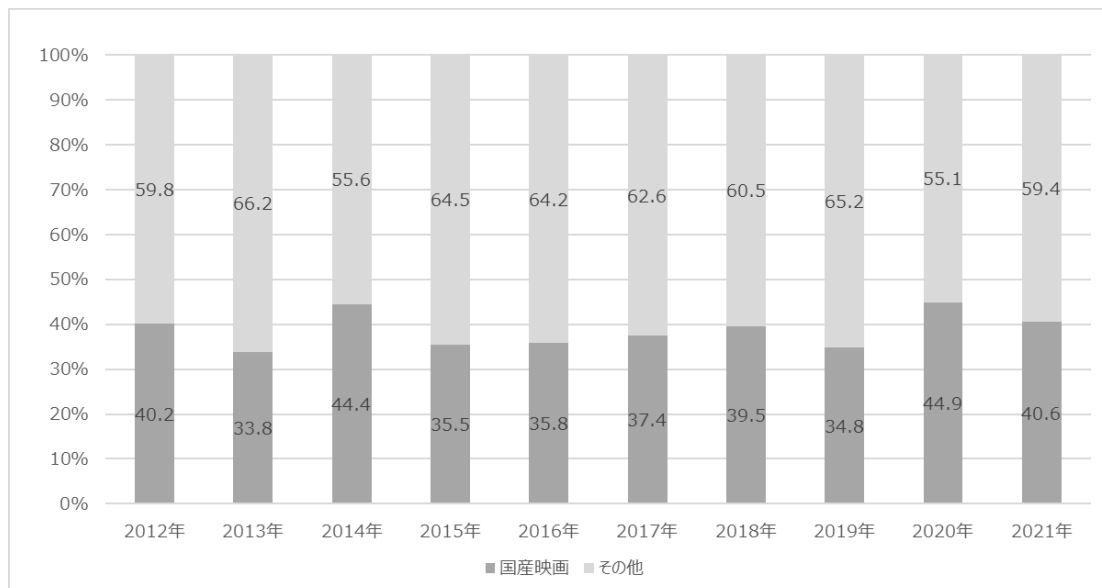
図 フランス国内の一人あたりの年間平均入場回数



6. マーケットシェアにおける国産映画の割合（2012-2021）⁶

* 国産映画がマーケットの4割前後を占める。

図 フランス国内のマーケットシェアにおける国産映画の割合



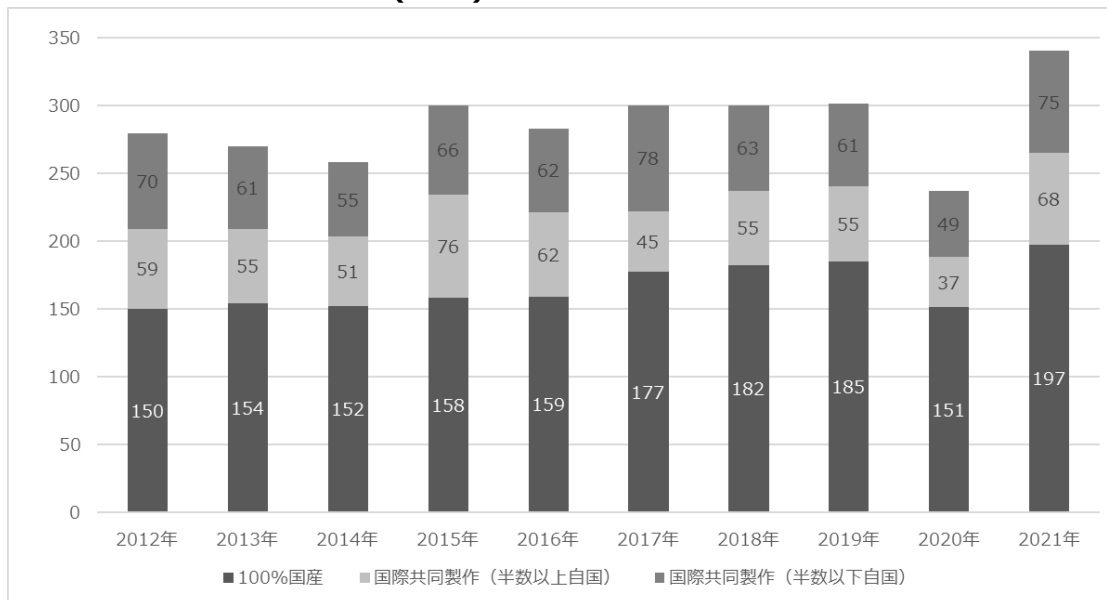
⁵ European Audiovisual Observatory 発行 「FOCUS」2012年版～2021年版を元に作成

⁶ 同上

7. 映画製作本数（2012-2021）⁷

* 2021年パンデミック前を上回る製作本数を記録。

図 フランス国内の映画製作本数(グラフ)



⁷ European Audiovisual Observatory 発行 「FOCUS」2012年版～2021年版を元に作成